

## 若者・ボランティア・市民活動 助成事業 チャレンジ・アシスト・プログラム 募集要項

平成27年度 東京都教育委員会・BumB東京スポーツ文化館

### ■ 趣旨・目的

若者のグループが企画・提案するチャレンジな活動を公募し、審査の上、優秀な企画・提案には、その実現に向けて、事業費の助成を行います。当事業は若者の企画・立案・実施を通して社会に必要なスキル獲得の機会と場を提供するものです。

### ■ 応募資格

- (1) 都内在住・在学・在勤いずれかのおおむね18歳以上30歳までの方が半数以上を占める3人以上のグループ。  
※代表者は都内在住・在学・在勤のいずれかの、おおむね18歳以上30歳までの方。
- (2) これから発足するグループまたは、発足して3年以内のグループ。  
(この事業の趣旨が若者グループのチャレンジな活動を支援するものであるため)
- (3) 設立趣旨や活動内容が特定の政治、宗教、営利を目的とするなど、本事業の目的から逸脱していないこと。

### ■ 助成の対象となる活動

- (1) 人とつながる活動(社会参加)
- (2) この社会の中で「なんとかしたい大切なこと」にアプローチする活動(課題解決)
- (3) 新しい価値を生み出す何かを作り出す活動(創造性)
- (4) 助成申請をする活動は、グループ名、事業名、プランの概要等の公表を了解しているもの。
- (5) 活動を実施する場所が主に東京都内であること。

### ■ 助成金額

優秀な企画・提案とされたグループには、活動実施のための助成金を支給します。  
(総額100万円を優秀な企画・提案の5グループ程度に支給します。支給額の上限は1グループにつき30万円ですが、実施予定の事業の総額が30万円を超える場合でも、助成申請額が30万円以内であれば、審査の対象となります。また、審査の結果、申請額の一部のみを助成する場合があります。)  
※印刷代・講師謝礼・消耗品購入費・会場費・通信費等が助成の対象となります。  
※交通費・飲食費・備品購入費等は対象外となります。

### ■ 審査方法

チャレンジ・アシスト・プログラムの審査委員会(NPO関係者、研究者(社会教育等)、行政関係者、企業関係者等)が審査します。

【応募締切り 4月25日(土)】(消印有効)

【第1次審査(書類審査) : 5月23日(土)】

- (1) 書類審査は所定の応募書類(チャレンジ・アシスト・プログラム助成申請書等)と活動内容の資料などにより、上記審査委員会が行います。
- (2) 書類審査によって第2次審査に進む12グループ程度を決定するとともに、全グループに審査結果を通知します。また、HP上でも発表します。
- (3) 審査要素は、社会貢献度(公共性、社会の課題解決、社会的波及効果)、独自性(新規性、創造性、ユニークさ)、実現可能性(計画・日程の具体性、予算見積りの具体性)等とします。

【第2次審査(公開プレゼンテーション・審査・助成グループ決定) : 6月7日(日)】

- (1) 第1次審査を通過したグループについては、第2次審査を行います。
- (2) 第2次審査は、公開プレゼンテーションにより行います。公開プレゼンテーション終了後、上記審査委員会が審査に当たります。
- (3) 1グループのプレゼンテーションに要する時間は、発表15分、質疑5分です。
- (4) プレゼンテーションは、原則として代表者が行います。
- (5) 審査要素は、第1次審査の要素に、意欲(心意気、若々しさ)、表現力(プレゼンテーション力)などを加えます。
- (6) 第2次審査で5グループ程度の優秀な企画・提案グループを決定し、活動(指定された期間内に実施することが条件となります)に対し、助成金を支給します。
- (7) 助成金の支給は、助成グループ決定後速やかに行います。

### ■ 助成グループの活動実施期間

助成決定から平成28年2月29日(月)まで

### ■ 活動報告書及び合同報告会について

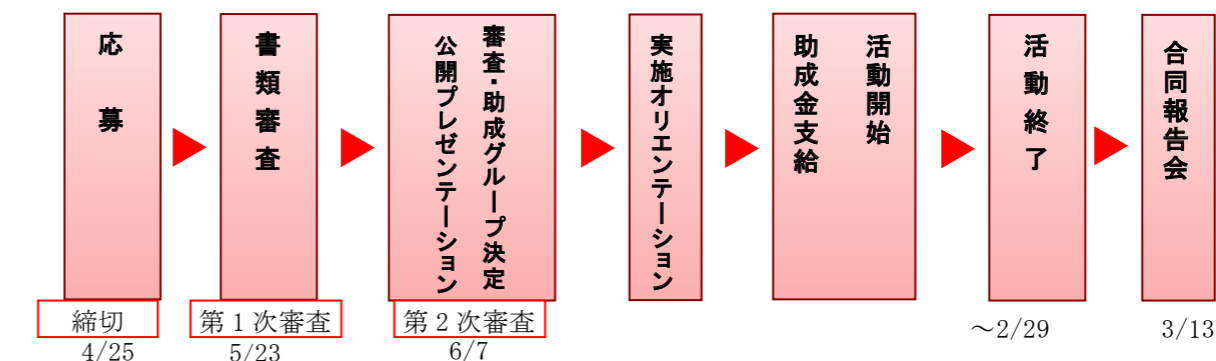
- (1) 平成28年2月29日(月)までに活動報告書を提出してください。
- (2) 活動報告書は、実施した活動内容について報告する実施報告書、活動に要した費用の使途を報告する収支会計報告書の2種類です。(様式は助成決定時に配布します。)
- (3) 助成を受けたグループについては、BumB東京スポーツ文化館のHPに活動状況を掲載します。
- (4) 助成を受けたグループには、すべての活動が終了したのち、平成28年3月13日(日)にBumB東京スポーツ文化館で開催する合同報告会で、実施した活動について報告していただきます。

### ■ 助成金の返還について

平成28年2月29日(月)までに活動が終了していない場合には、助成金を返還していただくことがあります。また、活動報告書(実施報告書及び収支会計報告書)の内容が当事業の趣旨にそぐわないと判断した場合にも、助成金を返還していただくことがあります。

### ■ 応募方法及び期間

- (1) 応募方法 (1グループから1つの応募までとします。)  
助成申請書に記入していただき以下の書類を添付した上で提出してください。  
(助成申請書はBumB東京スポーツ文化館のHPからダウンロードできます。)  
【添付書類】
  - ① 助成の対象となる事業の計画書(事業の詳細、収支計画等)
  - ② グループの活動内容と収支状況(助成を受ける年度の収支計画と既設団体の場合は過去の収支状況の両方が必要です。また、これまでに助成を受けたことがある場合は必ず記載して下さい。)  
※①はA4版2ページ以内、②はA4版5ページ以内にまとめてください。上記書類は、郵送で提出して下さい。  
※提出していただいた助成申請書及び添付書類はお返ししませんので予めご了承下さい。
- (2) 応募締切 **平成27年4月25日(土)【消印有効】**



### ■ 事業説明会

詳しいことをお聞きになりたい方は、下記により説明会を開催しますので、4月4日(土)までにTEL又はFAXで、お申込みください。FAXの方は、氏名とTEL番号を明記してください。  
(1) 日 時 : 平成27年4月11日(土) 14:00から15:00まで  
(2) 会 場 : BumB東京スポーツ文化館 研修ルームC

### ■ 実施・応募・問い合わせ先

BumB東京スポーツ文化館 社会教育セッション 担当 : 坪田  
〒136-0081 東京都江東区夢の島2-1-3  
TEL : 03-3521-7323 FAX : 03-3521-3506  
URL : <http://www.ys-tokyobay.co.jp/> e-mail : [tsubota@xecta.co.jp](mailto:tsubota@xecta.co.jp)

### ■ 主催

東京都教育委員会・BumB東京スポーツ文化館

平成27年度事業のため、4月1日以降に変更のあった場合は、BumB東京スポーツ文化館のHP上で詳細を発表します。